



# E V × MaaSを活用した交通の脱炭素化（日光）

- ・ 電動アシスト自転車設置、EVバスの導入を開始。EVカーシェア、MaaS事業を検討中。
- ・ 脱炭素宣言をした栃木県、交通事業者の東武鉄道グループが連携

## 事業の効果

### 地域課題

- ・一部の公共交通機関でのインターネットによる経路検索サービス未対応
- ・二次交通の満足度が低い。  
⇒ 自家用車で来県する観光客が8割以上。  
⇒ 観光地では・・・

渋滞が発生  
環境負荷も増加

### 低炭素・循環型社会の実現

- ・自家用車がなくても観光できる  
→ 二次交通による観光客増  
→ 渋滞緩和  
→ 環境負荷減  
⇒ 日光地区のブランド力向上（選ばれる観光地）

## 事業推進主体

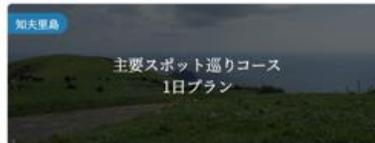


「環境にやさしい観光地」としての日光地域ブランドを強化

# E-bike活用事例（大山隠岐・隠岐諸島）



<https://e-bike.yamap.com/oki/>



島ごとにコースを見る



# グリーンスローモビリティ活用事例（山陰海岸）

さあ、冒険に出かけよう！

## ジオコムス

GEOCOMS

超小型EVで鳥取砂丘周辺エリアや浦富海岸エリアを周遊！

**ジオコムス利用料金**

1時間まで	<b>2,000円</b>	3時間まで	<b>3,000円</b>
-------	---------------	-------	---------------

※1 利用料金は鳥取砂丘・浦富海岸エリアのレンタル料、保険料、消費税、サービス料を含みます。

砂の美術館とのお得なセット券も発売中！

<https://www.chizu-sekiyu.com/geocoms>

## 鳥取砂丘周辺の観光スポットや浦富海岸エリアの美しい海岸線を爽快ドライビング!!

コンパクトな1人乗りEV「ジオコムス」は、インスタ映えるポップな見た目で大注目！  
ゴーカートのように風を感じる爽快なドライブが気軽に楽しめます！

砂の美術館

西条海岸

浦富海岸

鳥取砂丘

西条海岸

浦富海岸

砂丘らっきょう畑

鳥めぐり遊覧船

楽しく走れる「海の生き物」デザインのコムスをご用意！

トルクアップで坂道もスイスイ！  
最高時速70km/hまで

コンパクトなボディで狭い道も簡単！

**ご予約からご利用までの流れ**

- ① 利用日前日の17時までに必ず、WEBまたはお電話でご予約ください
- ② 出発時刻より前にステーションへご来店ください
- ③ 操作説明を行います、ルート案内に従ってスタート
- ④ 終了時刻までにステーションにお戻りください

※一人当たり5分程度の貸出手続が必要です お支払い/ご出発前に、店頭にてご利用料金を申し受け、返却時に実際の料金との過不足を精算させていただきます。

ジオコムスのご利用には普通自動車運転免許が必要です。日本国内で有効な運転免許又は自国の免許証とその翻訳が必要となります。

# グリーンスローモビリティ活用事例（大山隠岐&玄海国定公園）

大山隠岐国立公園（出雲）  
（国立公園満喫P 関連事業）

超小型EVで  
神話と豊かな自然に触れる  
ドライブに出かけよう！

超小型電気自動車なので  
小道もスイスイ。  
穴場スポットにもラクラク。

Ha:mo  
出雲市“だんだん”  
ライド

- “観光ナビゲーション”を使ってスムーズな観光が可能！ 観光コースのみ
- 車両間での会話が楽しめる“トランシーバー機能”を搭載！ 全コース
- 当日でも空きがあればOK!

<https://www.izumo-kankou.gr.jp/9466>

玄海国定公園  
（1次補正活用事業）



運営体制

Strictly Confidential

テレワーク施設提供  
ワークेशन企画

Smart Design Association

パーソナルモビリティ  
技術・車両提供

TOYOTA

企業・フリーランス誘致  
ツアー企画・販売

Knt

エリア協力自治体  
地域資源アドバイス

Smart Design Association

糸島市 SASAGAWA CITY

福岡市 FUKUNAGA CITY

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/00000001.000042673.html>

# 国立公園宿舎施設の省CO2改修支援事業

【令和3年度要求額 16,665百万円の内数】



国立公園内宿舎施設の省CO2改修に資する高効率設備等の導入を支援します。

## 1. 事業目的

- ① 国立公園内の宿舎事業施設の省CO2改修を促し、CO2排出量の大幅削減を目指す。
- ② 国立公園内の宿舎事業施設の脱炭素化を促進し、業務その他部門のCO2削減目標達成に貢献する。



## 2. 事業内容

### (4) 国立公園宿舎施設の省CO2改修支援事業

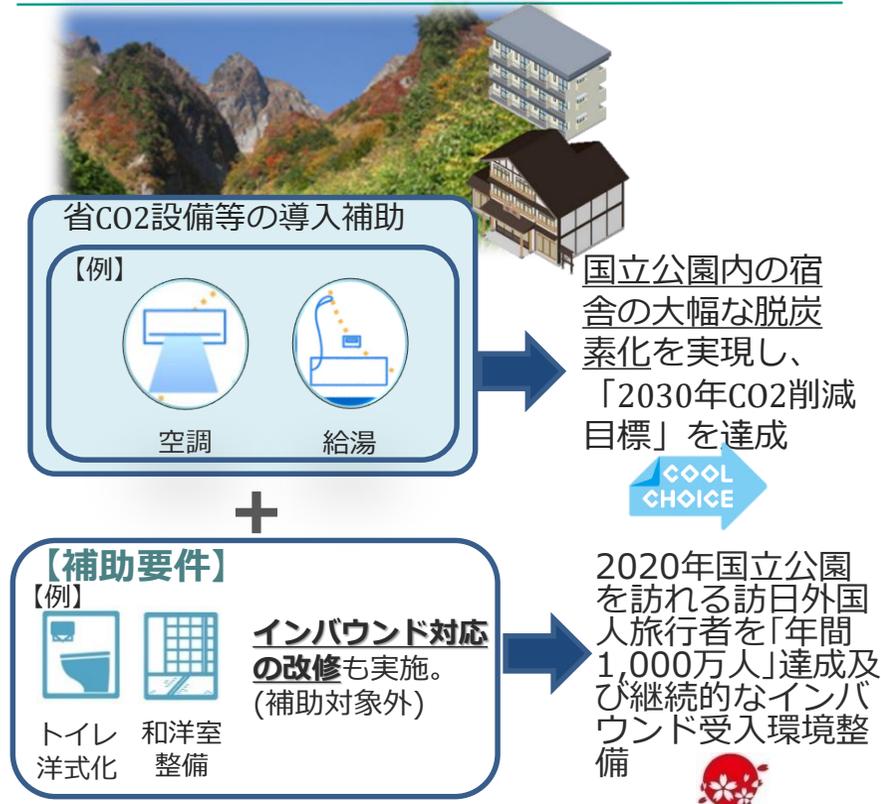
国立公園内宿舎は、自然条件が厳しい場所に多く立地し、冷暖房・空調等のエネルギー消費が多く、施設更新を迎える施設も多い。国立公園内で宿舎事業を営む施設（ホテル、旅館等）に対する省CO2性能の高い機器等の導入に係る費用を支援。※省エネ型の第一種換気設備を導入する場合に加点。

- 補助対象者：国立公園事業者（宿舎事業者）
- 補助対象施設：自然公園法に基づき国立公園内で宿舎事業を営むホテル、旅館等の施設
- 補助対象経費：再エネ設備、省CO2改修費用（設備費等）
- 補助対象要件：インバウンド対応改修（トイレ洋式化、和洋室等の整備、英語による案内表記、Wifi整備等）を併せて実施（※補助対象外）

## 3. 事業スキーム

- 事業形態 間接補助事業（1/2（太陽光発電設備のみ1/3））
- 補助対象 民間事業者・団体／地方公共団体一般
- 実施期間 平成30年度～令和5年度（予定）

## 4. 事業イメージ



お問合せ先：

# 国立公園ビジターセンター等のカーボンオフセット（全国）

- 国立公園の**ビジターセンター、観光船・マイカー規制中の通行車両等から排出されるCO2を国立公園周辺等での省エネ・再エネ施設の設置や森林管理によるJ-クレジットでオフセット**する取組（2017～）
- 環境省・経産省・地方公共団体・企業（YAHOO等）・NPOの連携事業
- ボーイスカウトのSDGsプログラムの一環として教育・周知・オフセットを支援



## 【CO<sub>2</sub>の発生】

国立公園内ビジターセンター、  
国立公園内の観光船、マイカー規制区間  
を通行するクルマ等の使用エネルギー



## 【CO<sub>2</sub>の相殺】

国立公園周辺等で創出された  
クレジット

# 国立公園での“自然の感動×ゼロカーボン”温泉地づくり

## <概要>

- 地熱利用のうち**温泉を活用した熱供給や発電事業は、地域主体で、地域の自然や社会と共存しやすい自律分散型エネルギーとして有望。**
- 特に環境省が所管する国立公園内の温泉地において、環境省が事業者と地元の間で**コンサルテーション支援**を行いつつ、**モデル的に事業を推進。**
- これにより、**“自然の感動”に加え“ゼロカーボン温泉地”として地域のブランド力をアップ。**
- 国立公園外の温泉地についても、地域主導の取組を積極的に支援。

## <具体の手順（R2～）>

- ①熱・発電利用が有望な候補地を全国から洗い出し
- ②地元自治体や観光協会等との調整により、モデル地域（2箇所程度）を選定  
温泉熱・発電利用に関心のある事業者の発掘
- ③事業者とのマッチング、構想実現のための計画策定
- ④補助事業等を活用して詳細設計や施設の整備を開始



温泉熱を活用したバイナリー発電  
(磐梯朝日国立公園)

# 離島のゼロカーボン化に向けた事例（屋久島）

- 屋久島は60年前から**水力発電で電力を賄う自立・分散型の再エネ地産地消**を実施
- 島内は99%再エネ由来の電力を供給
- 「屋久島CO<sub>2</sub>フリーの島作り」を目指し、鹿児島県事業等によりEV・充電施設を島内に導入した事例がある



## 屋久島の急速充電設備等の設置場所等

